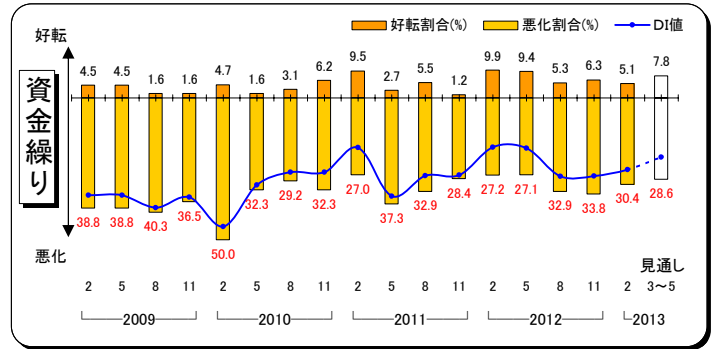
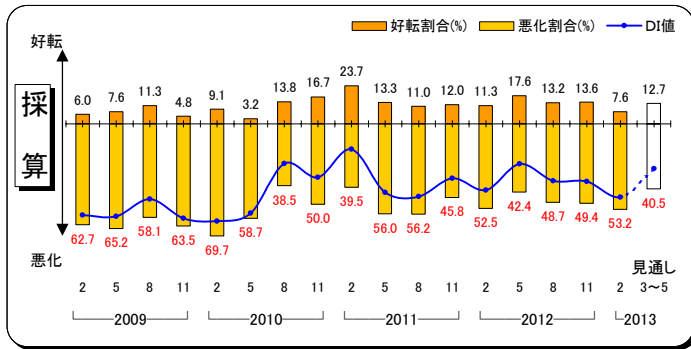
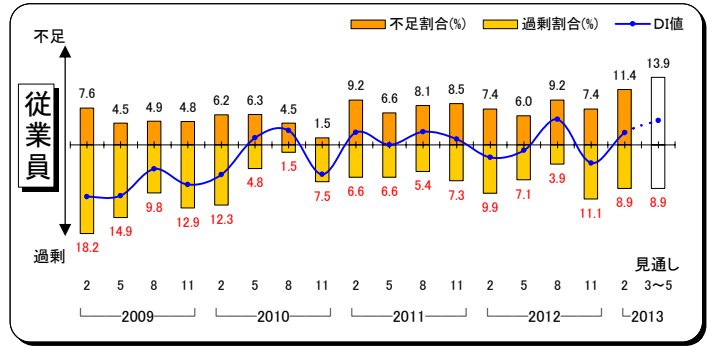
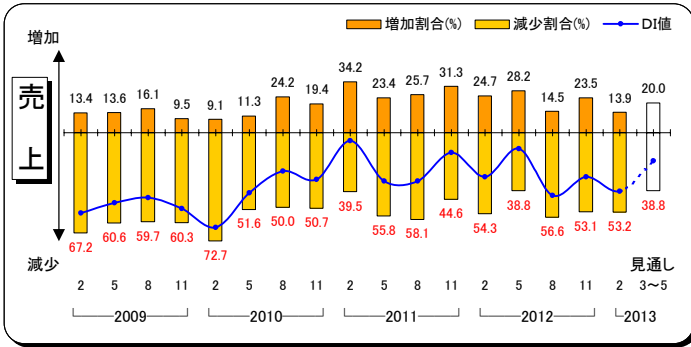
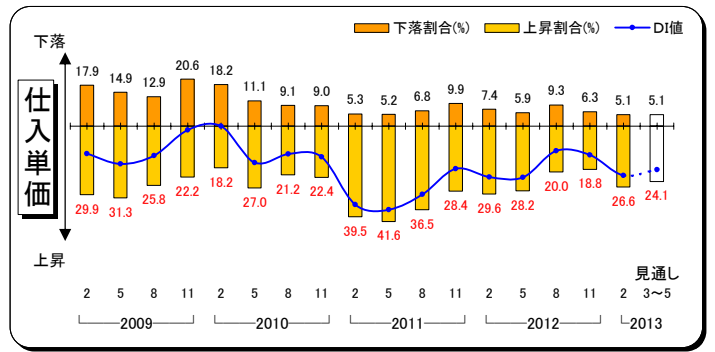
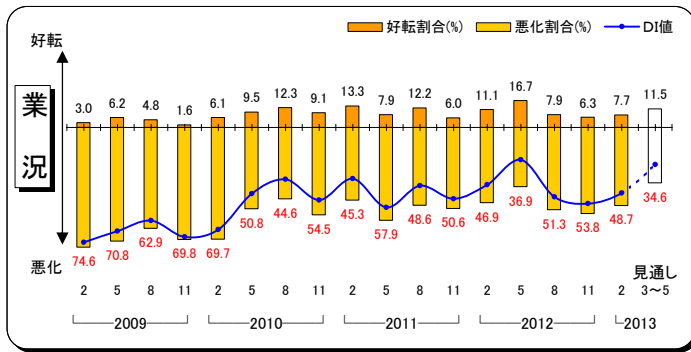


# 【小売業】①



## 【小売業】②

### 企業の声（順不同）

ホームセンター	売上は依然微減が続いている状況です。
スポーツ用品小売業	景気の悪さと天候の悪さのダブルパンチです。デフレの状態は続いています。原料価格は上がっています。このままの状態では体力のある所以外はかなり厳しいです。政府には景気対策をしっかりとやって欲しいです。
陶磁器・ガラス器小売業	今年の冬は、寒さは十分にあったが、雨や雪の日が多く誤算続きだった。政権が変わってずいぶん明るくなった。これからの期待したい。
書籍・雑誌小売業	大手販売店が入札等の市場に参入し、過大な割引を行っており、痛手を受けている昨今です。売上・採算等の減少・悪化幅は5%程度です。
紙・文房具小売業	景気は一時的に好転すると思うが、一層企業間の格差が進行していくと思う。また、M&Aも加速すると思われる。（後継者不足・業況悪化のため）
男子服小売業	寒い日が多く、冬物衣料の最後の追い込みは順調に進んでいるが、バレンタインデーに衣料品をプレゼントするお客様が例年より少なかった。景気の悪い状態が続いており、衣料品より安価なものをプレゼントするようになったためと思われる。新政権になり景気上昇のムードは出てきており、夏頃には今より少しは良くなってほしいと期待している。
コンビニエンスストア	弊社の取扱商品には輸入品も多いため、円安の影響で仕入単価が上昇傾向にあり、販売価格の改定がうまく進むかが問題。消費税の増税については、口に入る食品、薬などは据え置いてほしい。酒類の販売価格には酒税が含まれているが、その税金分を含めた売価に消費税を課すのはおかしい。
電気機械器具小売業	他業種からの参入が目立つようになり、業界全体としては販売チャンネル増加による若干の売上増になっているが、個々の店頭ではむしろ売上が減少していると思われる。今後国民が景気上昇を実感できることに期待し、いろいろなイベントを実施していく予定である。ただし、夏のボーナス時期までは我慢と考えている。
医薬品小売業	昨年政権交代があり、デフレ不況からの脱出がやや見られ、株価高騰、円安傾向にある。先行きに明るい兆しが見えはじめた。諸問題があるにしても、政権交代して良かったと思う。
靴小売業	円安の影響あり。
医薬品小売業	4月の薬価改定後、仕入単価が上がり業況が悪くなっています。近隣に同業大手が進出し、先行きも暗いです。
料理品小売業	円安による原材料等の値上げが起こる可能性あり。（昨年は円高だったが、電気料等の値上げなどがあったため、原価は全く下がらなかった。）
二輪自動車小売業	東日本大震災におけるオートバイの機動性を活かしたボランティア活動が評価され、全国オートバイ協同組合連合会が、社会貢献支援財団から「東日本大震災における貢献者表彰」を受賞した。地震災害などでのオートバイの有用性は、阪神淡路大震災、東日本大震災にて実証されており、万一の時のための備えに一家に一台オートバイの常備が必要であると考えている。また、今年は災害時のためのオフロードバイク隊のNPO法人化も議論し、具体化する予定である。
電気機械器具小売業	当社の業界はメーカーをはじめ、問屋、小売業ともに大苦戦しています。特に量販店がネット販売で苦戦中です。アベノミクスに期待します。
時計・眼鏡・光学機械小売業	今年になって200円の収入印紙を貼る機会が少なくなった。お客さまの購入単価が低くなっている。営業努力が不足しているだけかもしれない。2月は営業日数も少ないため余計に売上が少なくなる。
呉服・服地小売業	JR千葉駅や周辺地区の再開発による中心市街地の相対的な価値の低下を懸念しています。